

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 02 月 10 日 作成)

委員会名	木質構造教育プログラム策定小委員会	主 査 名：野口弘行
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：鈴木秀三
設 置 期 間	2003 年 04 月 ～ 2007 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	本小委員会は、我国の学校、企業等における木質構造の教育の現状を明らかにし、木質構造の健全な発展を即すために、設計者・施工者・教師・学生の各者に対する木質構造の教育プログラムを策定することを目的とする。	
委員構成 (委員名(所属))	野口弘行(明治大学)、大橋好光(熊本県立大学)、坂田弘安(東京工業大学)、坂本功(東京大学)、遠山則孝(遠山設計事務所)、那須秀行(住友林業)、林知行(森林総合研究所)、河合誠(三井ホーム)、杉山逸郎(MAY 設計)、照井清貴(ポラス暮らし科学研究所)	
設置 WG (WG 名:目的)	なし	
2004 年度予算	100,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2ヶ月に1回程度、委員会を開催。各回の委員会は3～4時間程度。参加人数は回によるが、概ね8名程度。
得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・我国の学校における木質構造の教育状況を明らかにすべく、アンケートを実施、木質構造関連の科目設置の有無、講義内容、今後の予定等を問うた。大学・大学院・短期大学・専門学校・高等学校(工農業)等148の回答を得、結果を一次集計済み(2004年度)。 ・ 現在、集計結果を鑑み、教育対象別に適切と思われる教育内容のリコメンデーションを作成中。難易度の尺度も考慮し、利用者側の求めるレベルに応じた教育内容を提供できるよう配慮し作成中。 ・ 来年度、学会大会でのPD開催予定。既実施のアンケート結果の分析や、大学および実務等での木質構造に関する教育の実情報告と改善案、或いは各方面において求められる教育レベル等についての討論を計画。 木質構造の教育リコメンデーション(仮称)をPD資料として作成予定。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初年度目標であったアンケートは実施済。これにより、木質構造に関する教育の量・および内容について実情が判った。 ・ 現在、PD資料ともなるよう教育リコメンデーション教材を想定した資料の下案を作成中。PD開催に向け、具其他的な準備を進める必要有り。
その他評価すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ PD資料の下案を作成中であり、これが完成すれば木質構造に関する入門教材として、また木質構造への取り組みのきっかけ創りとして、広い門戸に用いてもらい、木質構造の裾野の広がりに繋がるものと期待している。